



学校園が困っていることをお伝えします

- 今、学校園で少し困っている問題をご紹介します。皆様に現状をお知らせすることで、少しでも困り感が解消できればと願っています。
- ひとつ目は「朝の検温」についてのことです。新型コロナの感染リスクを学校園に持ち込まないためにも、各ご家庭に負担をおかけしていますが、毎朝の検温や健康チェックをお願いしているところです。ただ残念ながら、検温報告をいただけない家庭が一定数あり、しかもそれがやや固定化しつつある傾向などもみられています。しかし安心・安全な教育環境は「関わっている全員の協力なしには成り立たない」と考えております。改めて各家庭におかれましては、確実な検温・健康観察の取り組みへの協力をよろしくお願いいたします。
- ふたつ目は、お子さまの飲み水に関することです。実はこの数週間「水とうの水がなくなりました。水をください。」という相談が学校園で激増して困っております。熱中症予防の観点からも、飲み水を我慢させるようなことはできませんので、相談があった際には学校園では必ず飲み水を提供するようにしています。しかしながら市教委の指導もあり、学校園から水分を提供する際には、水道水を使わずにミネラルウォーター等のきちんとした市販の飲み水を与えるようにしています。ただ、このペースが続くとひと夏でかなりの経費がかかることになり、今はまだ持ちこたえています。学校園運営にも支障がでかねない状況にあることを、皆様にも知っておいていただきたいと思っております。まずは各家庭にて、お子さまの「1日分の飲み水の量」を見直していただくとともに、その必要分を毎日しっかりと確保していただくよう、改めてご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

PS 経費負担の状況にもよりますが「飲料水提供の有料化」も検討していることを申し添えます